

2005(平成17)年3月期
第33期決算説明資料

2005(平成17)年8月10日

アンドール株式会社®

JASDAQ Listed Company 4640

<http://www.andor.co.jp>

1971年(昭和46年)

- ◇鉄筋構造物の自動設計システムの開発、受託を目的に創業

1972年(昭和47年)

- ◇会社設立(9月1日)

1979年(昭和54年)

- ◇FA分野へ進出し、自動制御技術を確立

1983年(昭和58年)

- ◇自社パッケージソフト第1号 汎用パーソナルCADシステム「ALTAS」発売

1989年(平成元年)

- ◇汎用パーソナルCADシステム「CADSUPER SXⅢ」発売
- ◇CAD/CAMシステム「CAMCORE」発売

1990年(平成2年)

- ◇「CADSUPER SXⅢ」ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー受賞

1991年(平成3年)

- ◇ハイパーCADシステム「CADSUPER JX」発売

1992年(平成4年)

- ◇省操作2次元CAD/CAMシステム「CAMCORE handy」発売

1994年(平成6年)

- ◇パーソナルCADシステム「EASYDRAW」発売

1996年(平成8年)

- ◇(社)日本証券協会に株式店頭上場
- ◇コンポーネントCADシステム「CADSUPER FX」発売

2000年(平成12年)

- ◇3次元thinkdesign用Parasolidコンバータ「DataAccessParasolid」発売
- ◇3次元モデリングシステム「DesignFlow」発売

2001年(平成13年)

- ◇3次元データを2次元データ変換「DesignFlow/Extractor」発売
- ◇AUTOCAD/MICROCADAMダイレクトコンバータ「変換アトム」発売

2002年(平成14年)

- ◇東京コンピュータサービス(株)と資本業務提携
- ◇設計製造システム開発のプロ集団となる新規事業の創設
- ◇建設CALS/EC対応CAD「DRAFTZONE」発売
- ◇アンドールシステムズ(株)設立

2003年(平成15年)

- ◇Webファイル共有システム「Webリスト」発売
- ◇Pro/ENGINEER及びSolidWorks販売代理店

2004年(平成16年)

- ◇本店を兵庫県神戸市から東京都千代田区に移転
- ◇CAD/CAMシステム「CAMCORE EX」発売
- ◇パーソナルCADシステム「EASYDRAW Pro」発売

2005年(平成17年)

- ◇3次元データを2次元データ変換
「DesignFlow/Extractor ワンステップコンバート」発売
- ◇本店を東京都千代田区から中央区に移転

事業の内容-1

アンドールグループは、当社アンドール株式会社及び子会社1社(アンドールシステムズ株式会社)により構成されており、製造業に貢献すべく二つの事業に取り組んでおります。

一つは、製造システムにかかわる、CAD / CAMを中心としたパッケージソフトウェアの開発・販売、各種ソフトウェアの受託開発、他社製ソフトウェア取扱い販売、製造業システムのコンサルティング、上記の各事業に付随するハードウェアの仕入販売及びシステムの導入運用サービス等のプロダクツ関連販売事業です。

もう一つの事業は、各種設計技術者による受託派遣として、ファームウェアの開発をはじめとした、ソフトウェア開発、機構設計・回路設計、光デバイス設計等のエンジニアリングサービス事業です。

事業の内容-2

当社の親会社である東京コンピュータサービス株式会社及び同社グループ(同社及び同社グループにより、当社の議決権の50.6%保有)は、アプリケーションソフトウェア、ベーシックソフトウェア開発、ネットワーク関連ソフト、電子回路設計及びファームウェア開発、システムコンサルティング、CAD/CAMシステム開発、インターネット関連サービス等幅広い事業を行っております。

当社グループは、親会社東京コンピュータサービス株式会社グループに対しても、ソフトウェア開発における技術者供給と開発商品の供給等を行っております。

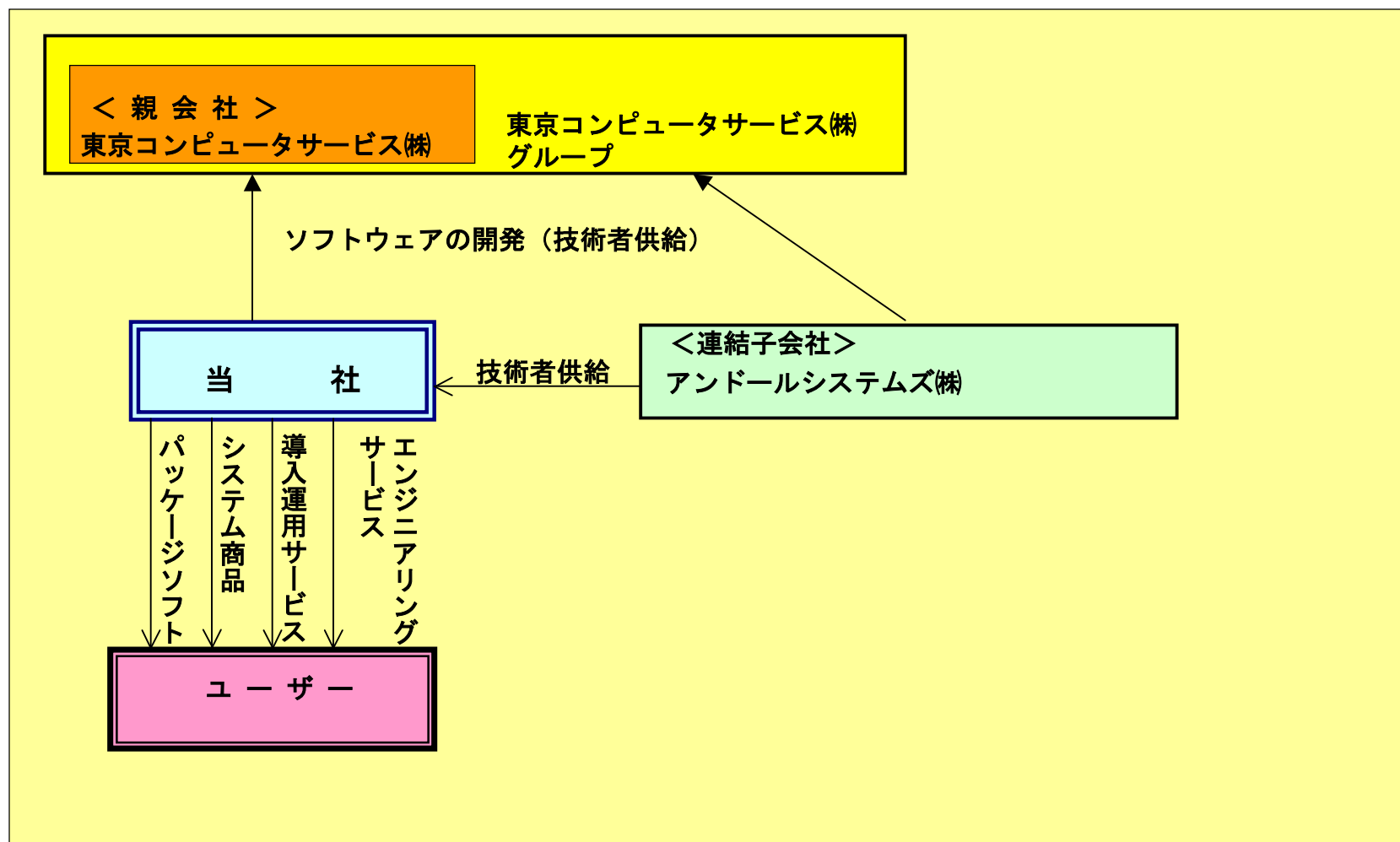
プロダクツ関連販売部門

- パッケージソフト……………CAD/CAM等のソフトウェアの
開発及び販売
- システム商品……………付帯するパソコン及び周辺機器
仕入ソフトウェア商品の販売
- 導入運用サービス……………販売したパッケージソフトウェア
のサポート業務

エンジニアリングサービス部門

- エンジニアリングサービス…ソフトウェア開発・各種設計開発
(受託・請負、技術者供給)
コンサルティング

当社グループの事業の系統図は、次のとおりであります。



2005(平成17)年3月期 決算 BS概要

第33期連結会計年度末 (平成17年3月31日)			第33期連結会計年度末 (平成17年3月31日)		
区分	金額(千円)	構成比 (%)	区分	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)			(負債の部)		
I 流動資産			I 流動負債		
1. 現金及び預金	217,921		1. 支払手形及び買掛金	41,659	
2. 受取手形及び売掛金	355,325		2. 短期借入金	374,000	
3. 有価証券	3,224		3. 1年以内返済予定長期借入金	19,000	
4. たな卸資産	9,388		4. 未払法人税等	23,383	
5. 繰延税金資産	13,994		5. 前受金	22,821	
6. その他	40,685		6. 賞与引当金	43,844	
7. 貸倒引当金	-817		7. その他	88,000	
流動資産合計	639,722	60.9	流動負債合計	612,708	58.3
II 固定資産			II 固定負債		
(1)有形固定資産	13,150	1.2	1. 長期借入金	31,000	
(2)無形固定資産			2. 繰延税金負債	15,051	
1. ソフトウェア	226,960		3. 退職給付引当金	30,941	
2. ソフトウェア仮勘定	2,536		4. 役員退職慰労引当金	15,163	
3. その他	5,973		固定負債合計	92,156	8.7
無形固定資産合計	235,470	22.4	負債合計	704,864	67.1
(3)投資その他の資産			(少数株主持分)		
1. 投資有価証券	151,416		少数株主持分	27,404	2.6
2. 破産債権・更生債権等	41,080				
3. その他	17,154		(資本の部)		
4. 貸倒引当金	-48,480		I 資本金	501,889	47.8
投資その他の資産合計	161,171	15.3	II 資本剰余金	1,498,112	142.7
固定資産合計	409,791	39.0	III 利益剰余金	-1,701,187	-162.1
資産合計	1,049,514	100.0	IV その他有価証券評価差額金	18,924	1.8
			V 自己株式	-493	-0.0
			資本合計	317,245	30.2
			負債、少数株主持分及び資本合計	1,049,514	100.0

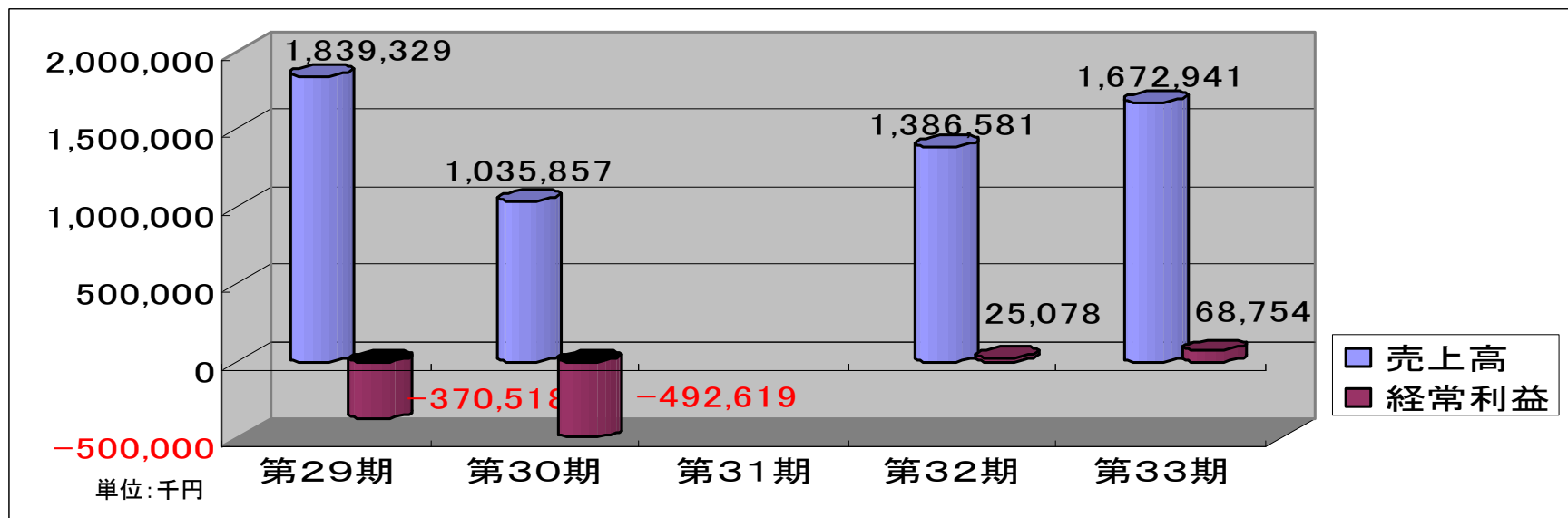
2005(平成17)年3月期 決算 PL概要

区 分	第33期連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)			第32期連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		1,672,941	100.0		1,386,581	100.0
II 売上原価		1,236,966	73.9		1,000,000	72.1
売上総利益		435,974	26.0		386,580	27.8
III 販売費及び一般管理費		363,527	21.7		371,855	26.8
営業利益		72,447	4.3		14,724	1.0
IV 営業外収益						
1. 受取利息	835			1,253		
2. 受取配当金	2,431			2,008		
3. 金利スワップ評価益	848			1,112		
4. 消費税差益	—			7,067		
5. 連結調整勘定償却額	—			5,479		
6. 雑収入	1,345	5,460	0.3	2,960	19,881	1.4
V 営業外費用						
1. 支払利息	8,444			8,566		
2. 雑損失	707	9,152	0.5	961	9,528	0.7
経常利益		68,754	4.1		25,078	1.8
VI 特別利益						
1. 貸倒引当金戻入益	3,088	3,088	0.1	—	—	—
VI 特別損失						
1. たな卸資産評価損	2,005			7,223		
2. 固定資産除却損	742	2,748	0.1	—	7,223	0.5
税金等調整前当期純利益		69,094	4.1		17,854	1.2
法人税、住民税及び事業税	24,626			13,684		
法人税等調整額	-6,589	18,037	1.0	-7,574	6,110	0.4
少数株主利益		6,948	0.4		1,326	0.1
当期純利益		44,108	2.6		10,417	0.8

2005(平成17)年3月期 CF概要

	第33期連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	第32期連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区 分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	146,476	63,889
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	-80,677	-55,931
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	-24,950	-100,162
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-16	-150
V 現金及び現金同等物の増減額	40,832	-92,354
VI 現金及び現金同等物期首残高	180,313	258,491
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	14,176
VIII 現金及び現金同等物期末残高	221,145	180,313

売上高・利益(連結)



当社グループは、従来のCAD/CAMシステムの開発・販売を中心とする、パッケージビジネスに依存した事業体質から、景気変動に対し、より強い、バランスの良い総合エンジニアリングビジネスへ脱皮、更なる飛躍を図るための改革を推進しております。

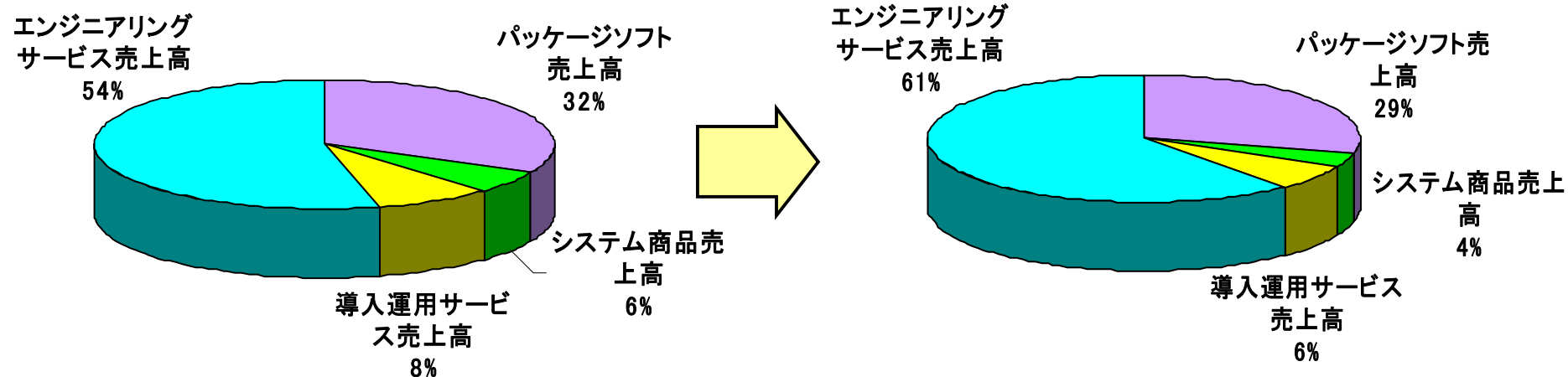
当連結会計年度につきましては、売上高は、1,672,941千円(前連結会計年度比120.7%)となりました。経常利益は、68,754千円(前連結会計年度比274.2%)、当期純利益は、44,108千円(前連結会計年度比423.4%)と増収増益となり、業績は概ね計画通りに推移しました。

なお、第31期につきましては子会社がないため、連結財務諸表を作成しておりませんので、記載しておりません。

売上構成比率(連結ベース)

2004年3月期

2005年3月期



(単位: 百万円)

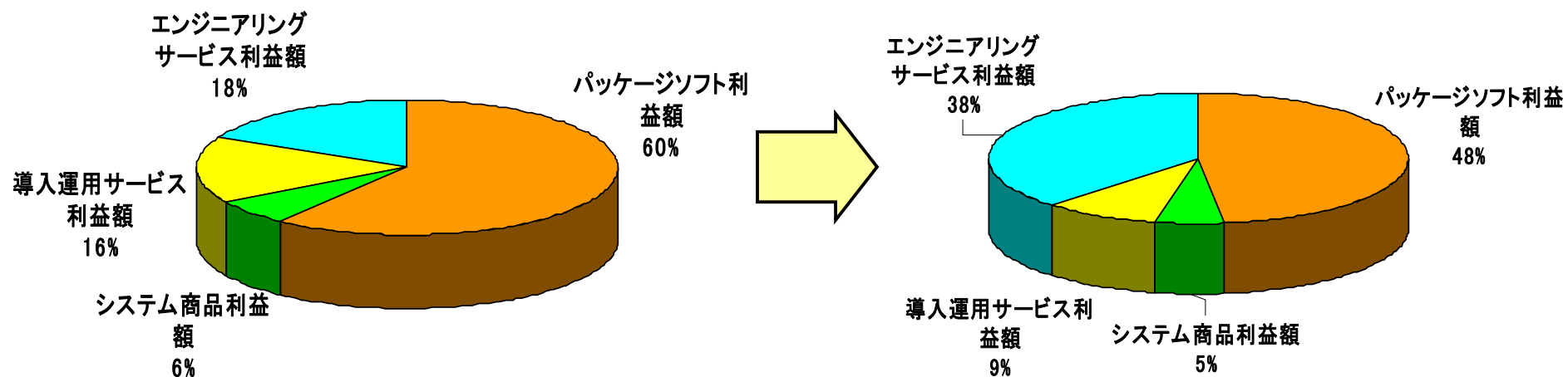
	パッケージソフト 売上高	システム商品 売上高	導入運用サービス 売上高	エンジニアリングサービス 売上高
2004年3月期	447	78	114	747
2005年3月期	479	66	101	1,027

2005(平成17)年3月期 粗利益

粗利益構成比率(連結ベース)

2004年3月期

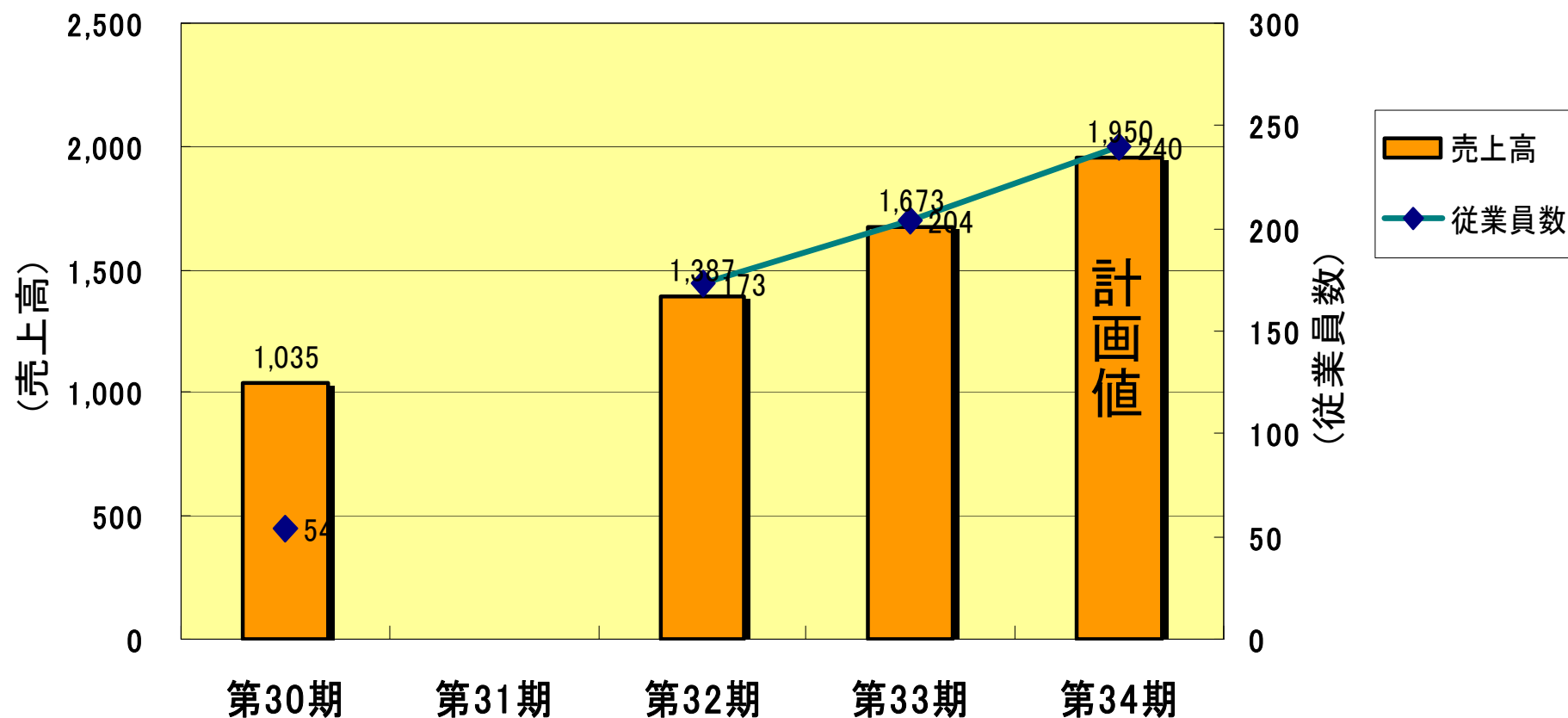
2005年3月期



(単位: 百万円)

	パッケージソフト利益額	システム商品利益額	導入運用サービス利益額	エンジニアリングサービス利益額
2004年3月期	233	24	61	69
2005年3月期	210	22	39	165

売上高と従業員数の推移(連結ベース)



(注) 第31期は、子会社がないため連結財務諸表を作成していませんので記載していません。

連結の業績予想(連結ベース)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成18年度3月期中間期	934	3	-4
平成18年度3月期通期	1,950	95	65

2005(平成17)年3月期 個別貸借対照表

第33期会計年度末 (平成17年3月31日)			第33期会計年度末 (平成17年3月31日)		
区分	金額(千円)	構成比 (%)	区分	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)			(負債の部)		
I 流動資産			I 流動負債		
1. 現金及び預金	196,236		1. 買掛金	43,264	
2. 受取手形及び売掛金	249,743		2. 短期借入金	362,000	
3. 有価証券	3,224		3. 未払法人税等	8,340	
4. その他	33,128		4. 前受金	22,821	
5. 貸倒引当金	-817		5. 賞与引当金	15,675	
流動資産合計	481,514	56.8	6. その他	50,312	
II 固定資産			流動負債合計	502,412	59.3
(1)有形固定資産	8,765	1.0	II 固定負債		
(2)無形固定資産			1. 繰延税金負債	10,549	
1. ソフトウェア	226,838		2. 退職給付引当金	23,021	
2. ソフトウェア仮勘定	2,536		3. 役員退職慰労引当金	14,578	
3. その他	5,885		固定負債合計	48,148	5.6
無形固定資産合計	235,259	27.7	負債合計	550,561	64.9
(3)投資その他の資産			(資本の部)		
1. 投資有価証券	112,612		I 資本金	501,889	59.2
2. 破産債権・更生債権等	41,080		II 資本剰余金	1,498,112	176.7
3. その他	16,746		III 利益剰余金	-1,717,752	-202.6
4. 貸倒引当金	-48,480		IV その他有価証券評価差額金	15,181	1.8
投資その他の資産合計	121,959	14.3	V 自己株式	-493	-0.0
固定資産合計	365,984	43.1	資本合計	296,937	35.0
資産合計	847,498	100.0	負債・資本合計	847,498	100.0

2005(平成17)年3月期 個別損益計算書

区 分	第33期会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)			第32期会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		1,148,541	100.0		1,038,469	100.0
II 売上原価		806,788	70.2		687,888	66.2
売上総利益		341,752	29.7		350,580	33.8
III 販売費及び一般管理費		297,196	25.8		329,764	31.8
営業利益		44,556	3.8		20,816	2.0
IV 営業外収益						
1. 受取利息	835			1,253		
2. 受取配当金	431			8		
3. 保険事務代行料	215			308		
4. 金利スワップ評価益	848			1,112		
5. 雑収入	377	2,708	0.2	427	3,109	0.2
V 営業外費用						
1. 支払利息	6,855			7,258		
2. 雑損失	707	7,563	0.6	961	8,219	0.7
経常利益		39,701	3.4		15,706	1.5
VI 特別利益						
1. 貸倒引当金戻入益	2,788	2,788	0.2	—	—	—
VI 特別損失						
1. たな卸資産評価損	2,005			7,223		
2. 固定資産除却損	742	2,748	0.2	—	7,223	0.6
税金等調整前中間(当期)純利益		39,741	3.4		8,483	0.8
法人税、住民税及び事業税	5,060			5,203		
法人税等調整額	—	5,060	0.4	—	5,203	0.5
少数株主利益		—	—		—	—
当期純利益		34,681	3.0		3,280	0.3

プロダクツ販売事業は、自社開発商品を中心としたソフトウェアや付帯するハードウェア機器の販売及び導入・保守・運用サービスを行う事業です。

・自社開発商品

主力商品であるCADSUPER FXは、使い易さ、生産性の良さから多くのユーザに指示されています。よりユーザの視点に立った商品作りとして開発者が積極的にユーザ訪問を行いユーザの生の声を聞き商品作りに役立てるために活動を行います。

・ユーザと共同開発商品

ユーザと共同開発した特定用途向け商品である3Dデータから肉厚の解析を行い、不具合を早期発見する「CAE Elements」、図面の変更箇所をビジュアルに確認する「Z-Checker」、Design Flowのオプションとして開発した3Dデータから自動的に図面生成するシステム、金型図面作成支援システムなどの拡販を行うと共に、ユーザノウハウを取り入れた商品作りに取組んでまいります。

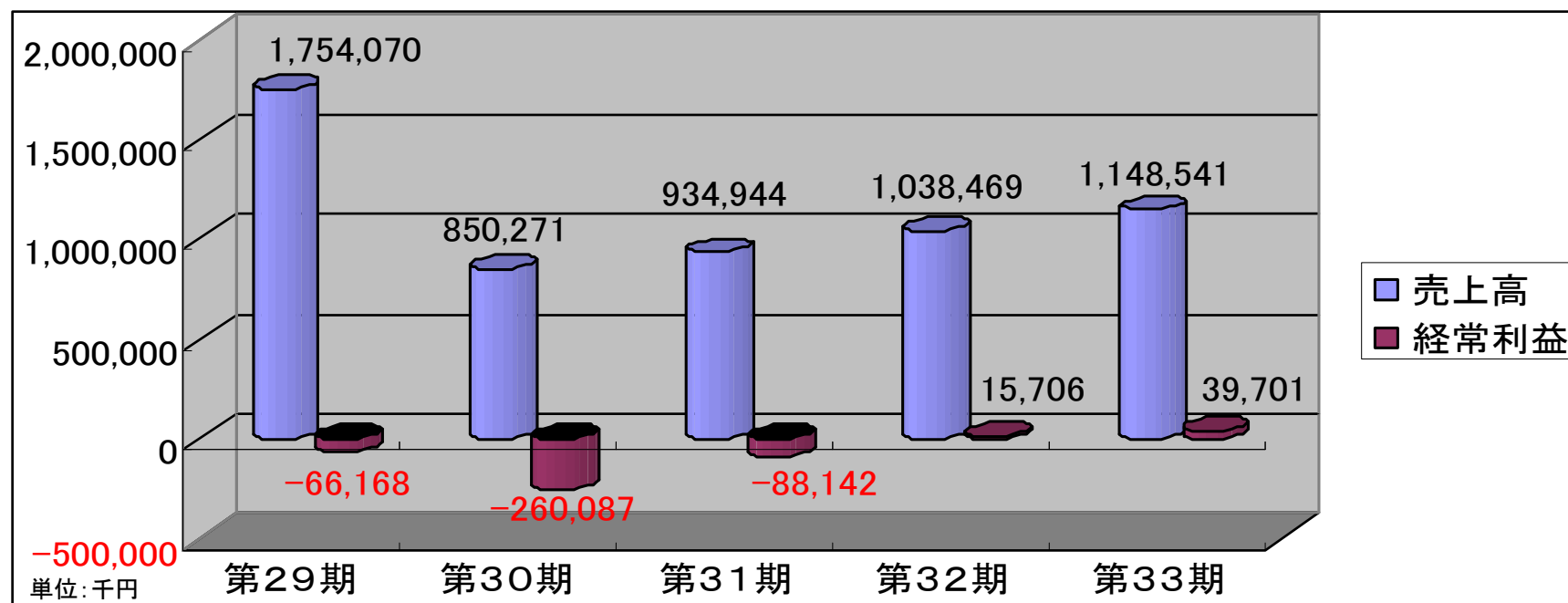
「製造業システム開発のプロ集団」をコンセプトに、重点的に拡大をはかっている事業です。

設計・製造システムに係るコンサルティング、受託開発や、3次元CADを使った機構設計、LSI等の回路設計、組込みソフトウェア開発、DVD/CD等の光デバイス設計等の各エンジニアの客先常駐請負、受託開発を行っており、積極的な顧客開拓及び、人材採用に取り組んでまいります。

ユーザから高い信頼を得る為に、上級技術者が中心となって技術者教育にも取り組んでおります。

当事業は、東京コンピュータサービス株式会社及び同グループ各社との連携を行い高いシナジー効果を上げております。

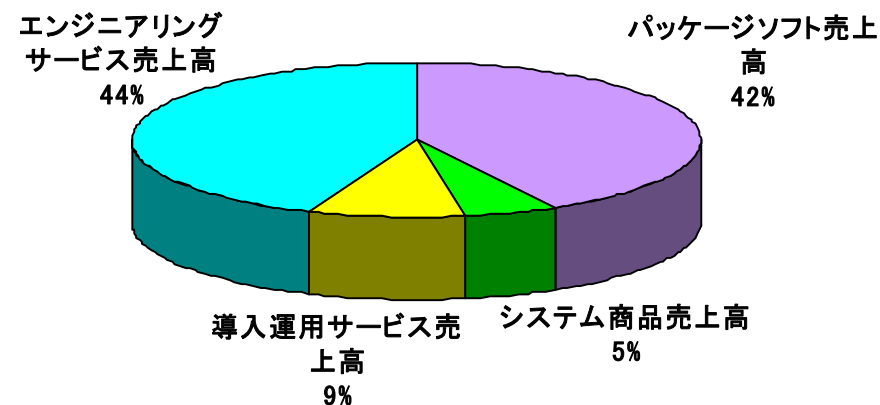
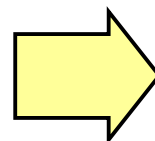
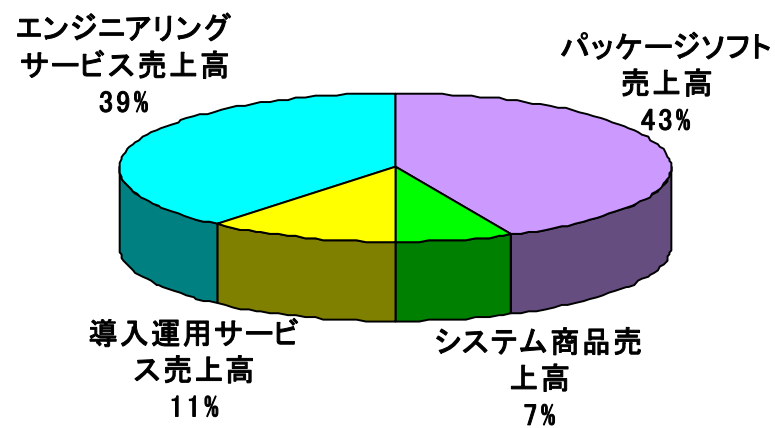
売上高・利益(単体)



売上構成比率(単体)

2004年3月期

2005年3月期



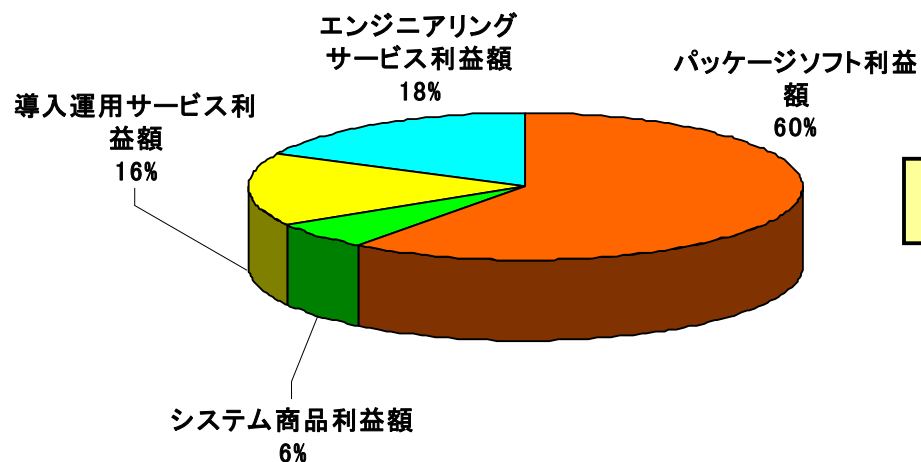
(単位:百万円)

	パッケージソフト 売上高	システム商品 売上高	導入運用サービス 売上高	エンジニアリングサービス 売上高
2004年3月期	447	72	114	405
2005年3月期	481	62	101	505

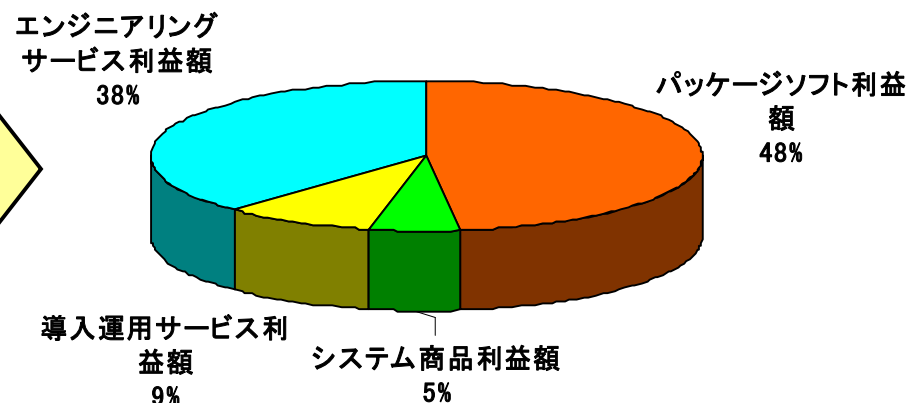
2005(平成17)年3月期 粗利益

粗利益構成比率 (単体)

2004年3月期



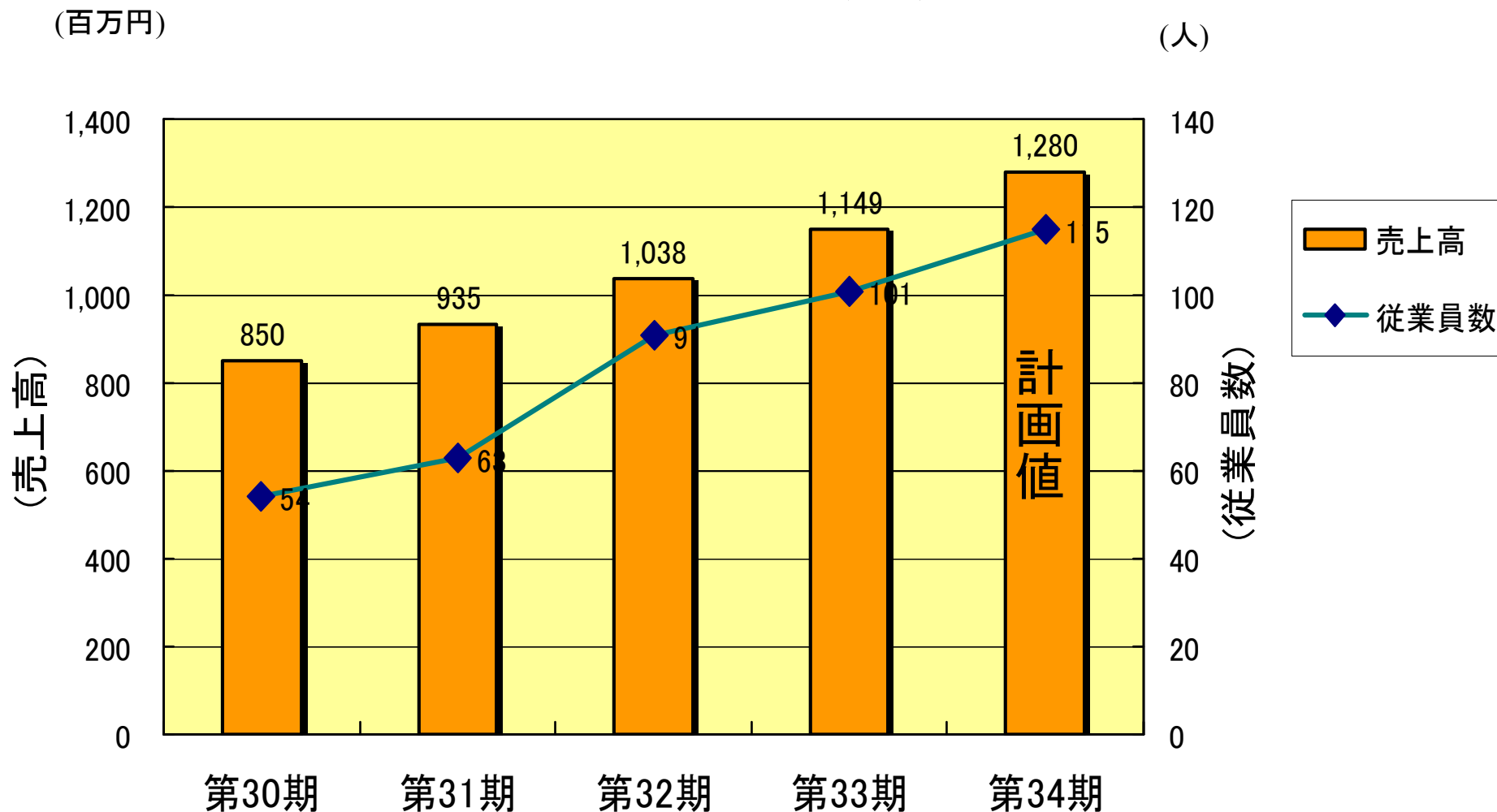
2005年3月期



(単位: 百万円)

	パッケージソフト利益額	システム商品利益額	導入運用サービス利益額	エンジニアリングサービス利益額
2004年3月期	233	17	61	40
2005年3月期	210	21	39	72

売上高と従業員数の推移(単体)



個別業績予想(単体)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成18年度3月期中間期	615	-5	-7
平成18年度3月期通期	1,280	55	47

本資料に関するお問い合わせ

アンドール株式会社®

IR担当

TEL 03-3243-1711

E-mail ir@andor.co.jp